

# ひいな

## — 伝統美の共演 —



恒例の雛人形展。飾られた人形、調度品、衣装が織りなす伝統美の共演をお楽しみください。



2024年  
2月10日 土 ~ 3月24日 日

- 【入館時間】 9時～17時（入館は16時30分まで）
- 【休館日】 月曜日（ただし、2月12日、3月18日は開館）、2月13・14・27日
- 【入館料】 一般400円（300円）／65歳以上200円／学生100円（60円）
- \*（ ）内は20名以上の団体料金
- \*「ひょうごっ子コロソカード」提示で無料
- \*2月10・11日は「町ぢゅう美術館」につき無料

【写真】  
 紅地雪輪青海波に水仙文唐織能装束（1991・平成3年 山口安次郎作 一般財団法人西陣織物館蔵）／  
 朱塗椀（岡田道明作）／古今雛・雅楽五人囃子（江戸時代後期 館蔵）／貝桶・三曲女・仕丁（1900・明治33年 館蔵）

【問い合わせ・申込み先】

**たつの市立龍野歴史文化資料館** 〒679-4179  
 兵庫県たつの市龍野町上霞城128-3  
 TEL：0791(63)0907 Fax：0791(63)0998 Email：rekishi@city.tatsuno.lg.jp



【主催】 たつの市教育委員会・神戸新聞社  
 【後援】 NHK神戸放送局・サンテレビジョン  
 ラジオ関西・一般財団法人西陣織物館

# ひいな - 伝統美の共演 -

当館で人気の展覧会として3年に1度開催している恒例の「ひいな展」。このたびは、主に当館が管理する江戸時代から大正時代の雛人形を展示します。あわせて、日本の伝統文化の一つである京都・西陣織の近代化に尽力した伊達家に伝わった大木平蔵作の雛人形の寄贈を受けたご縁もあり、西陣織の優品を展示します。

また、雛人形と共に飾られる調度品など日本の絵画・工芸品に不可欠な「漆」を塗師岡田道明氏の作品から紹介します。

これらを通して、日本の伝統や日本人の儀礼文化にふれていただき、龍野城下町の町並みの魅力をお楽しみいただければ幸いです。



立雛 次郎左衛門頭(江戸時代後半 個人蔵)



金襴裂貼交屏風(1968・昭和43年 西陣金襴会制作 一般財団法人西陣織物館蔵)



御殿飾り(1896・明治29年 大木平蔵作 館蔵)

## 関連行事

### ■ミュージアムトーク

- ①日時：2月18日(日) 14時～15時  
講師：中川知子氏(一般財団法人西陣織物館学芸担当)  
演題：西陣織の世界－伝統美の姿－  
定員：20名(先着順)
- ②日時：3月2日(土) 14時～15時  
講師：岡田道明氏(塗師)  
内容：漆塗作品についての解説  
定員：20名(先着順)

### ■工房見学「実演！伝統工芸の道」

- ③日時：3月10日(日) 1回目：10時～11時30分  
2回目：13時30分～15時  
講師：岡田道明氏  
会場：工房「漆道」(たつの市揖保川町馬場172-2)  
内容：漆塗の実演見学や解説  
定員：各回10名(先着順)

### ■ひいなトークショー

- ④日時：3月17日(日) 13時30分～15時  
講師：是澤博昭氏(大妻女子大学教授)  
会場：たつの市立中央公民館  
演題：ひいな－日本の雛人形－  
定員：80名(先着順)

### ■ワークショップ「紙皿で流しびなを作ろう」

- ⑤日時：期間中 10時～15時(随時受付)  
内容：子ども対象。折紙と紙皿で流しびなが作れます。

\*①～④は事前申込必要。電話または右のQRコードからお申し込みください。いずれも無料。ただし、①②⑤は入館料が必要。



テレビなどでおなじみの先生です。この機会にぜひご参加ください。



### ■第18回 龍野ひなまつり

日時：3月16日(土)～24日(日) 10時～16時  
内容：城下町龍野の町家や店舗などで、雛人形を公開します。

### ■第32回 龍野ひな流し

日時：3月20日(水・祝)(春分の日)  
場所：祇園公園  
内容：わらで編んだ棧俵に紙雛をのせた流しびなを揖保川に流し、子どもへの健やかな成長を願います。

